

あ と が き

本号は、紀要発行開始以来40年目の節目にあたり第40号となる。豊富に論文が投稿され掲載された時期と比べると、今回の3篇の採択・掲載は寂しい気がする。今後は、電子出版システムを利用しインターネット上での公開を検討するなど、質・量の両面から更なる充実を計ることが望ましいと思われる。

本学と京都府立大学・京都工芸繊維大学との3大学連携の一環として、教養教育科目の単位互換制度が来年度から導入されることとなった。将来の教養教育科目の一部共同化が提言されている中での開始である。本学が新制大学へと移行し、教養教育課程（医学進学課程）を担当する独自の組織が誕生したのは、半世紀以上も前の1955年のことである。元予科校舎を充当することで、苦しみを味わいながら誕生した経緯がある。当時の熱意に思いを馳せ、教養教育の一部科目の共同化が、現在さまざまな職業分野で行われているような経営効率化のための外部委託、すなわち教育のアウトソーシング化にならないよう、smart（頭の切れる）な学生諸君をwise（思慮深く懸命な判断力を持つ）な医師・医学研究者として輩出すべく、制度設計を含め路を誤らないようにせねばならない。

本年度3月末日をもって、物理学教室の沖史也先生が退職される。本学に昭和41年に着任されて以来41年の長きに亘り物理学教室の一員として、主にコンピュータ実習を担当された。気さくな人柄ゆえ、コンピュータなど機器類のトラブルの相談あるいは解決を快く引き受けてくださり、世話になった学生・教職員の数は相当数に上ると思われる。今後も折に触れて交流を継続していただきたいと願っている。

編集委員

人文・社会科学教室 棚次正和
(Masakazu TANATSUGU)

第一外国語教室 大武博
(Hiroshi OHTAKE)

第二外国語教室 須加葉子
(Yoko SUGA)

数学教室 長崎生光
(Ikumitsu NAGASAKI)

物理学教室 花井一光
(Kazumitsu HANAI)

化学教室 赤路健一
(Kenichi AKAJI)

生物学教室 佐野護
(Mamoru SANO)

STUDIA HUMANA et NATURALIA 40 (非売品)

平成18年12月10日 印刷

平成18年12月20日 発行

編集兼 京都府立医科大学医学部医学科 (教養教育)

発行者 代表者 大武博

〒603-8334 京都市北区大將軍西鷹司町13

電話(075) 465-7650

印刷所 (株) アルファ・プリント社
